

就労専門部会活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和7年2月）以降の開催状況

令和6年度	第4回	令和7年2月21日	サンウエルぬまづ	2階大会議室
令和7年度	第1回	令和7年6月17日	サンウエルぬまづ	2階大会議室
令和7年度	第2回	令和7年8月26日	サンウエルぬまづ	2階大会議室
令和7年度	第3回	令和7年11月11日	サンウエルぬまづ	2階大会議室
令和7年度	第4回	令和8年2月27日（予定）	サンウエルぬまづ	2階大会議室

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

(1) 「利用者視点に立った事業所選択の難しさ」について検証する。

内容：多くの事業所がある中で、特色が見えない、打ち出せていないことで、事業所選択を困難にさせていることについて協議。

検討結果・課題等：

- ・事業所ごとの作業内容や利用者の男女比、利用者の障がい種別の傾向や年齢層など、互いの事業所特徴を「事業所PR紹介」とし、発表する形で共有した。
- ・利用者の相談に対応する相談支援事業所にも部会参加を募り、R7.10月開始の就労選択支援事業を意識し、情報共有を図った。

(2) 「就労選択支援事業開始に伴う体制整備及び情報共有」について。

内容：R7.10月に就労選択支援事業が開始するに当たり、R7.5月以降、市内開設予定事業所の動きを把握した。R7.8月より計3回、開設予定事業所連絡会を実施し、特別支援学校や障がい者就業・生活支援センターにも参加を呼び掛けた。また、圏域就労専門部会とも足並みを揃え、就労アセスメントシートを完成させた。また、実際にサービス利用した事例を全体共有し、就労支援事業所を取り巻く環境が変化していく中で、どのような事業所が求められるのか、部会を通じて考えていく。

検討結果・課題等：

- ・特別支援学校在学生の、就労選択支援事業利用時期及び方法について。
- ・就労選択支援事業所数が少なく、今後利用者が増加した場合、サービス提供が速やかに行われるか懸念がある。

上記以外の協議事項（上記(1)(2)以外特筆することがあれば、標題だけ箇条書きしてください）

- ・就労支援事業所訪問について。
- ・各専門部会間の横断的交流の促進。

3 その他

- ・市内就労支援事業所一覧パンフレットを2回更新。（令和7年2月1日・7月1日）
 - ・市内就労選択支援事業所一覧パンフレットを新規作成。（令和7年10月1日）
- R7.12月末現在の事業所数：就労移行支援（7）・就労継続支援A型（14）・就労継続支援B型（52）・就労選択支援（2） 計 75事業所